

【談話】 怒りを持ってトランプ発言に抗議し、撤回を求める

2020年7月17日

日本原水爆被害者団体協議会
事務局長 木戸 季市

トランプ大統領は、「人類史上初の原爆の実験は第二次世界大戦の終結につながり、世界に前例のない安定をもたらした素晴らしい偉業」とたたえました。

広島・長崎の被爆者は、「原爆の実験、投下が偉業」という言葉に声が出ません。腹の底から湧き上がる怒りを抑えることができません。

私たち広島・長崎の被爆者は、怒りを持ってトランプ大統領の発言に抗議し、その撤回を求めます。

原爆が第二次世界大戦の終結につながったのでしょうか。1945年7月、日本には飛行機も、戦艦も、弾薬もなく、多くの兵士が太平洋上の戦地で餓死していきました。国内での都市も空爆で壊滅状態、極度の食糧不足に陥っていました。日本に戦う力はなく、敗戦は目前でした。

広島・長崎への原爆投下は、二種類の原爆（ウランとプルトニウム）の威力を見るための実験でした。抬頭するソ連に対する政治的圧力、威嚇でした。

原爆は、広島・長崎の街を焼き尽くし、なにもない原子野にしました。原爆は多くの人を、老若男女の別なく、無差別に殺しました。そこには、誰も想像できなかった世界、決して二度と起こってはいけない世界がありました。原爆は、破壊と絶滅だけをもたらす狂気の、人間と共存できない絶対悪の兵器です。

核抑止力では、戦争を抑止できません。人類を全滅の危機から救うこともできません。核兵器の廃絶が唯一核兵器から人類をまもる道です。

世界の全ての市民と国が、特に唯一の原爆投下国アメリカと戦争被爆国日本の政府が、核兵器をなくすために手を取り合い、連帯することを求めます。

最後に、もう一度、怒りを持ってトランプ大統領の発言に抗議し、その撤回を求めます。

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）

東京都港区芝大門1-3-5

ゲイブルビル9階

電話03-3438-1897